

授業科目

公衆衛生看護学概論

担当教員名 小山 歌子、杉本 洋、石原 美由紀	対象学年	1	対象学科	看護
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	◎	◎	○

授業の概要

地域で生活するあらゆるライフステージ、多様な健康レベルの個人・家族・集団・組織を対象に行われている公衆衛生看護活動を理解するため、公衆衛生看護の歴史、倫理、活動の場の特性、対象、活動の理論と方法、保健師の役割、諸外国の公衆衛生看護活動等について学ぶ。

授業の目的

地域で生活するあらゆるライフステージ、健康レベルの個人・家族・集団・組織を対象にヘルスプロモーションの理念に基づいて行われている公衆衛生看護活動を理解する。

学習目標

1. 公衆衛生看護の定義と保健師の役割を説明できる。
2. 公衆衛生看護の歴史から公衆衛生看護の方法と意義を理解する。
3. 公衆衛生活動・公衆衛生看護活動の基盤となる理念を説明できる。
4. 公衆衛生看護における倫理を理解する。
5. 公衆衛生看護活動の対象を説明できる。
6. 公衆衛生看護活動の場の特性を説明できる。
7. 公衆衛生看護活動の理論と方法を説明できる。
8. 保健行動と支援方法を説明できる。
9. 公衆衛生看護活動に関連する保健医療福祉のシステムを理解する。
10. 保健活動を医療経済の視点で分析する必要性を理解する。
11. 諸外国の公衆衛生看護を理解する。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	公衆衛生看護学の概念	講義	小山 歌子
2	公衆衛生看護の歴史	講義	杉本 洋
3	公衆衛生活動・公衆衛生看護活動の基盤となる理念 (1)	講義	小山 歌子
4	公衆衛生活動・公衆衛生看護活動の基盤となる理念 (2)	講義	小山 歌子
5	公衆衛生看護における倫理	講義	小山 歌子
6	公衆衛生看護活動の対象	講義	小山 歌子
7	公衆衛生看護活動の場の特性 (1)	講義	小山 歌子
8	公衆衛生看護活動の場の特性 (2)	講義	小山 歌子
9	公衆衛生看護活動の場の特性 (3)	講義 DVD	小山 歌子
10	公衆衛生看護活動の理論と方法	講義	小山 歌子
11	保健行動と支援方法	講義	小山 歌子
12	保健医療福祉行政と活動に関連する法律、医療経済と保健活動	講義	小山 歌子
13	公衆衛生看護活動の実際	講義	小山 歌子 他
14	諸外国の公衆衛生看護活動	講義	小山 歌子 他
15	まとめ	講義	小山 歌子
	* 授業内容・順序は変更する場合があります		

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
	公衆衛生看護学 jp 第4版	荒賀直子、後閑容	インターメディカル	2015	4,400円+	

		子		年	税	
教科書	公衆衛生看護学	津村節子、上野昌江	中央法規	2013年	3,600円+税	
	国民衛生の動向 厚生 の指標増刊		一般財団法人 厚生労働統計協会	2016年	2,315円+税	
参考書						
その他の資料						

評価方法

課題レポート 20%程度
小テスト 20%程度
筆記試験 60%程度

履修上の留意点

積極的な学習態度と十分な復習

オフィスアワー・連絡先

毎週水曜日9:00～12:00・utako-koyama@nuhw.ac.jp